

**製品名: NONO / p54nrb (19A11) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe14794**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:500,ICC/IF 1:100-1:200 |
| 分子量  | 54kDa  |

**抗原情報**

|              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 遺伝子名         | NONO                       |
| 別名           | P54; NMT55; NRB54; P54NRB; |
| 遺伝子 ID       | 4841.0                     |
| SwissProt ID | Q15233                     |
| 免疫原          | ヒト NMT55/p54nrb の合成ペプチド    |

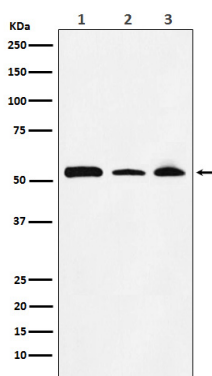
**背景**

DNA および RNA 結合タンパク質。いくつかの核プロセスに関与する。二本鎖 DNA の従来のオクタマー配列に結合します。また、二重鎖部位とは独立した部位で一本鎖 DNA および RNA にも結合します (類似性による)。おそらく SFPQ とのヘテロ二量体として、pre-mRNA スプライシングに関与する。DNA および RNA 結合タンパク質。いくつかの核プロセスに関与する。二本鎖 DNA の従来のオクタマー配列に結合します。また、二重鎖部位とは独立した部位で一本鎖 DNA および RNA にも結合します。おそらく SFPQ とのヘテロ二量体として、pre-mRNA スプライシングに関与する。U5 snRNA ステム 1b の 3' 側にあるプリンに富む配列に結合することにより、U5 snRNA と相互作用する。PSPC1 と共に、核パラスペックルの形成に必要。MATR3 に関連する SFPQ-NONO ヘテロ SFPQ-NONO ヘテロマーは、トポイソメラーゼ I/TOP1 の機能を調整することで DNA の巻き戻しに関与している可能性があります。SFPQ-NONO ヘテロマーは、二本鎖切断修復と V(D)J 組み換えに必要な DNA 非相同末端結合 (NHEJ) に関与し、対になった DNA 末端を安定化させる可能性があります。in vitro では、複合体は DNA 末端結合を強く刺激し、DNA 基質に直接結合し、Ku70/G22P1-Ku80/XRCC5 (Ku) 二量体と連携して機能的なプレライゲーション複合体を確立します。NONO は転写調節に関与しています。SFPQ-NONO-NR5A1 複合体は CYP17 プロモーターに結合し、基礎および cAMP 依存性の転写活性を調節します。NONO は、内因性の囊内 A 粒子 (IAP) の長い末端反復配列のエンハンサーエレメントに結合し、転写を活性化します。CLOCK-ARNTL/BMAL1 ヘテロダイマーの転写活性化因子活性を抑制することで概日時計を調節する。GABA 作動性シナプスの機能的組織化に重要である。GABRA2 転写産物の調節を介して、シナプス RNA および GPHN/ゲフィリン骨格構造の調節において特異的かつ重要な役割を果たす。TET1 をゲノム座位にリクルートすることで 5-ヒドロキシメチルシトシンレベルを調節し、神経分化において重要な役割を果たす。IRF3 リン酸化のプラットフォームとして機能する HDP-RNP 複合体を形成することで、DNA ウイルス媒介性自然免疫応答の調節に関与する。この複合体は cGAS-STING 経路を介して自然免疫応答を活性化する (PubMed:28712728)。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



(1)MOLT4 細胞溶解物、(2)NIH/3T3 細胞溶解物、(3)PC12 細胞溶解物における NONO/p54nrb 発現のウエスタンブロット解析。